

【楽酪 GO 事業】

令和8年度における

「酪農経営支援総合対策事業（酪農労働省力化対策事業）」
に対する事業参加要望検討を 4月1日から開始して下さい。

1 本年度の新たなポイント

労働負担軽減経営体は、**要望調査時**、「**生乳需給安定クロスコンプライアンスに係るチェックシート**」を提出いただくことになりました。

1 畜種別の補助対象機械装置等は次のとおりです。

機械装置の区分	機械装置名（仕様等）
搾乳関係機械装置	搾乳ロボット
	ミルクングパーラー
	搾乳ユニット搬送レール（自動方式）
	搾乳ユニット搬送レール（手動方式）
	ミルクカー自動離脱装置
飼料給与関係機械装置	自動給餌機（濃厚・粗飼料）
	自動給餌機（濃厚飼料）
	ほ乳ロボット
	自走式配餌車
家畜飼養管理機械装置	バーンスクレーパー
	敷料散布機
補助対象施設整備	事業実施年度中に省力化機械装置を導入するために必要となる施設の補改修、増築等

注：同じ機械装置名でも、補助対象とならない場合があります。

3 要望調査票については、Excel マクロ様式により4月22日以降に作成して下さい。

会議後「中央畜産会HP」で公表、HPから様式をダウンロードして下さい。

4月22日に開催する道府県畜産協会を対象とした全国事業推進会議の説明内容

- ① 事業の紹介、事業の内容、手続きの流れ
- ② スマート農業技術活用促進法に基づく計画認定を受けた場合の一体的な施設の補改修
- ③ クロスコンプライアンスの説明
- ④ 要望調査・実施計画の申請手続き（要望調査票様式、記入例の紹介等）
- ⑤ エクセルマクロ様式での要望調査票等の作成 等

4 応援会議から各県畜産協会に提出いただくデータ及び資料は、次のとおりとしています。

(1) 5月29日(金)までにメールでExcelマクロシートを各県畜産協会に提出して下さい。

- ・ 5月29日までに提出いただいたデータにより、全国の労働時間削減効果の評価を踏まえた労働負担削減経営体間の優先順位を取りまとめた結果を添えて、農畜産業振興機構理事長に承認を得ることとなっております。
- ・ 送信いただいた要望調査票がExcelマクロシートでない場合は、全国集計が行えず、その確認・チェックに時間を要し、計画承認も遅れることとなり、加えて交付決定も遅れることとなります。
- ・ なお、**要望額に対する見積書の期間は、キックオフした4月1日から5月30日までの期間**となります。 これ以外の期間の見積書は認めることができません。

送信いただくファイル一式

「要望調査票 (Excelマクロシート)」と「参加要望書 (Excel版)」

《送信先メールアドレス : rakuraku@sec.lin.gr.jp 》

(2) 6月15日(月)までに計画申請書等(要望調査票とその添付資料も)の提出期限

- ・ 5月29日までの報告いただいた参加要望書及び要望調査票に係る計画承認申請書を整理し、計画承認申請書及び添付資料をとりまとめて各県畜産協会まで提出して下さい。

提出いただく書類一式

◎令和8年度酪農経営支援総合対策事業(酪農労働省力化対策事業)実施計画書の承認申請書

【添付資料】

- (1) 別添【楽酪応援会議推進事業】(楽酪応援会議が行う事業内容)
- (2) 参加要望書(別記様式第1号)
- (3) 要望調査票(別記様式第1号-1及び別記様式第1号-1の別紙1)
- (4) 楽酪応援計画
- (5) **労働負担軽減経営体の「みどりチェック」**チェックシートの一覧
- (6) **「みどりチェック」**チェックシート(民間事業者・自治体等向け)
- (7) **「生乳需給安定クロスコンプライアンスに係るチェックシート」**の一覧
- (8) 楽酪応援会議の組織及び運営に係る規約